



蒲生高校だより

第11巻 第1号 (通巻第31号)
発行日 平成24年7月20日

鹿児島県立蒲生高等学校
鹿児島県姶良市蒲生町下久保848-2
電話 0995-52-1155(代) FAX 0995-52-1161
http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kamou/



「打ち込む」こと

校長 諏訪園 博志

私たちはよく「会心の作」「会心の当たり」「会心のシュート」といった言葉を目にします。

芸術やスポーツに限らず、全てで思い通りの成果を得るということは容易ではないと思います。それでも限界を極めようと、コンマ1秒、コンマ1ミリにすべてをかけて精進していく、そこに人間としての姿があるのではないのでしょうか。

お互いの日常は、そこまで究極の世界に生きている

わけではないです。しかし、勉強でもいい、部活動でもいい、趣味でもいい、やはり一つのことを極めようと心に決めて打ち込むことも必要です。何事にもそうして徹底して取り組んで、初めて奥深さや面白みが感じられるものだと思います。

技術の向上や、精神が鍛えられるだけではありません。全力を尽くした後の充実感と意欲が湧いてきて、毎日の生活に張り合いが生まれてくるものだと考えます。

毎日、「我ながらよくやったな」と自分で自分の頭を撫でてやりたいと思いながら眠りにつくことができれば、これに過ぎる幸せはないのではないのでしょうか。

蒲生高校というステージで、「打ち込む」自分を創造していきましょう。

ようこそ 蒲生高校へ

今年度新任の先生方



命をつなぐ 普通救命講習

7月6日(金)~7月10日(火)

1年生全員

平成19年度から、姶良市消防本部蒲生分遣所の協力で、1年生全員が「普通救命講習」を受講しています。心肺蘇生法やAEDの使い方などの救急処置技術を学び、万が一の事態にも具体的に動けるようになります。3時間の講習、効果確認テストに合格すると「普通救命講習認定証」を取得します。自信を持って、「命のリレー」の一助になってほしいと思っています。



頑張っています

◎ハンドボール部

姶良伊佐地区春季体育大会(5/8~5/9)

第3位

県高校総合体育大会

ハンドボール競技大会(6/5~7) ベスト4

◎バドミントン部

姶良伊佐地区春季体育大会(5/8~5/9)

男子シングルス 優勝 田中 将明(第3-4 吉田南中)

男子ダブルス 第3位 田中 将明、倉元 惟氣(第3-2 藤南中)

◎ソフトテニス部

姶良伊佐地区春季体育大会(5/8~5/9) 女子 団体 第3位

◎ワープロ部

鹿児島県高等学校ワープロ競技大会(6/3)

ワープロ技能の部 団体 優勝

個人 優勝 吉留 彩華(第3-2 吉田北中)

第5位 松橋 祈里(第3-1 吉田北中)

20年連続九州大会へ

3年生2人、2年生2人、1年生2人で活動しています。連続九州大会出場の伝統を守り、今年度も20連覇です。「正確な入力」を目標に、「継続は力なり」を心がけて日々の練習に取り組んでいます。

団体・個人ともに、7月26日に、長崎県で行われる九州大会に出場します。(6月16日の南日本新聞でも紹介されました。)



出水 美里さん

◎弓道部

鹿児島県高等学校弓道競技大会

(5/31~6/1)

個人戦 第5位 出水 美里(第3-4 吉田南中)

女子は部員が少なく、団体戦に出場できませんでした。個人戦に4名が出場しました。その中で1人勝ち進み、決勝に進出。

持ち前の集中力と粘り強さを発揮し、約300名の出場者の中で、みごとに第5位入賞を果たしました。

7月14日から熊本県で行われた九州大会に出場しました。



新生徒会執行部

5月29日(火)、2年生3名、1年生3名の立会演説が行われた後、蒲生支所役場より実際の選挙に使用される投票箱および記載台をお借りし、学年ごとに部屋を定めて投票が行われました。みんなの信任を得た新執行部を中心に蒲生高校がさらに盛り上がることを期待します。

会長 岩崎 尚子(第2-2 転任中)
副会長 玉木 裕幸(第2-1 転任中)
同 笠崎 畢太(第2-1 転任中)
書記 坂元 孝行(第2-2 転任中)
書計 小濱望由季(第2-2 重富中)
会計監査 奥原 怜奈(第1-1 重富中)
会計監査 山下 拓海(第1-2 転任中)



執行部全員

本に集中 朝読書10分間

月に1回2週間の期間限定で、S・Rの10分間を読書の時間としています。1年生は上級生に比べて当初は取り組みにくかったようですが、最近では高校生活にも慣れて静かに自分のペースをつくる事ができています。図書館の利用も増加しており、短時間でも継続することに意味があると言えます。



進路指導室 移動しました

部屋を移転し、新しく設営しました。教室棟の1階です。5人が常駐しています。

教室棟 1階 選択 教室III 進路 資料室 進路室

事務室

一人で悩まないで 自立支援相談員

今年度も、自立支援相談員配置校になりました。内野興一郎先生が月2～3回来てくださいます。生徒はもちろん、保護者の皆様にも利用していただくことができるので、何か心配事がありましたら、教育相談係までご連絡ください。

始動



投票風景

生徒会長あいさつ

バレー部活動を通じて仲間の大切さを深く実感しました。この経験を生かして、蒲生高校生全員が学校に登校しやすいような学校づくりをしていきます。

太陽と地球の間に月が一直線に入ることによって、太陽が隠されて見えます。日食メガネを全生徒半数が準備しましたが、あいにくの曇天で、終わりの数分間しか見えませんでした。次回鹿児島で見られるのは2074年だとか。



7:51の太陽

6月6日(水)

金星太陽面通過

昼間に金星が太陽の前を6時間かかって通過するのが見えました。写真部員が本校の天体望遠鏡を操



7:35

10:30

11:36

12:33

作し投影された像を撮影しました。



天体望遠鏡観測

面接練習に真剣

就職試験
間近に

3年

6月20日(水)に職安での企業の求人票受付が始まり、7月には学校に届いています。就職戦線の幕がいよいよ切って落とされました。就職試験にそなえて全職員で面接の練習を数回実施しています。

5月に1回目、7月の初旬に2回目を実施しました。1回目は入退室と自己PRの仕方、2回目は実際の面接で問われるような内容を想定した上での練習でした。生徒諸君はそれぞれに緊張した面持ちで練習に臨んでいたようです。きちんと準備をして臨んでいる生徒もいれば、準備が不十分な生徒もいました。

間もなく本番を迎えます。日頃の学習と面接練習の成果を十分に発揮できるよう期待したいものです。



親子で進路説明会(7月12日(木))

リフレッシュ 一日遠足

5月2日(水)

3学年：鹿児島水族館→セイカ食品工場見学、2学年：健康の森公園→北部清掃工場見学、1学年：霧島アートの森→高千穂牧場へ。

3学年とも普段の生活で接点のあまりない環境にふれることで新鮮な経験になったようで、それぞれ充実した遠足になりました。



1年



2年



3年

生涯学習県民大学

「鹿児島地理紀行」+「原書で読む児童文学」

前期は、6月1日より毎週金曜日に「鹿児島地理紀行」を開講しました。全6回で鹿児島県内各地域の紹介。受講生は50代後半から最高齢は84才という8名。始良市を中心に遠くは鹿児島市坂之上から来られる方も。

市町村合併後の自治体名と地図上の所在地や市町村合併の経緯、各地域の産業、そして地域を代表する企業についての紹介が主な内容。第4回は垂水の水の紹介で、家庭や市販の飲料水のpH濃度の測定を行い、水と健康について考えるなど生活に直結するような内容も実施しました。

後半は、「原書で読む児童文学」で、子どもたちに一度は読んだことのある「スノーピー」・「小公女」を原書で読む講座です。作者や作品の背景にも目を向け、絵本の翻訳や朗読、簡単な表現活動も行います。アメリカ人ALTのマリアさんも加わって、こちらは7月4日(水)から全4回で現在進行中です。

